

630 奈良市高畑町 奈良教育大学自然教育演習室発行

TEL 0742-27-9207

シギ・チドリ、コミミズク (12) 3月19日夕 (続き)

井戸野池へ行きました。セイタカシギはいませんでした。ツルシギは2羽いましたが、そのうちの1羽の翼の羽に夏羽が少し混じっているようでした。

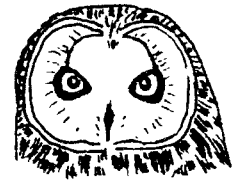
アオサギ(2)、コガモ、コチドリ(7)、イカルチドリ(2)、ケリ、ハマシギ(13)、ツルシギ(2)、ヒバリ、ハクセキレイ、ホオジロ、カシラダカ、ハシボソガラスがいました。

田んぼへ行き、コミミズクを探しましたが、いないので帰ろうとすると、ビニールハウスの骨組みに止まっているのが見つかりました。すぐ近くでしたが逃げないので、よく見えました。初めは羽角も見えず白っぽい顔でしたが、見ていると、急に羽角が出てきて、黒っぽい顔になりました。その後犬が来て、飛んでいってしまったので、黒っぽい顔は細かく見ることはできませんでしたが、今までに見ていた黒っぽい顔と同じようでした。

今まで2種類の顔のコミミズクがいるので、2羽いるのかもしれないけれど、全く同じ所で見ているので変だなあと思っていましたが、やっとどうしてなのか分かりました。1羽のコミミズクが顔を変えていたのです。白っぽく見える顔も、毛を立たせるか何かすると、黒っぽく見えるようになるのです。やはりここにはコミミズクは1羽しかいないようです。

田んぼにはコミミズクの他に、コサギ(2)、アオサギ(2)、ケリ、ヒバリ、ツバメ、タヒバリ、モズ、ツグミ、スズメ、ムクドリがいました。

帰りに広大寺池を見てみると、コチドリ(1)、イカルチドリ(1)、ツルシギ(1)、クサシギ(1)、タシギ(1)がいました。広大寺池でツルシギを見たのは初めてです。井戸野池は大和郡山市なので、奈良市内でも初めてということになります。(前田健)



白っぽい顔



羽角がでる

黒っぽくした顔
よく見れなかつたけれど
今までのことから考えると
みんなが同じ

水上池付近の鳥 (53)

3月21日 夕

風が強く、少し寒い日でした。

ウワナベ池では池の上をたくさんのツバメが飛んでいました。今までよりだいぶ増えたようです。

ウワナベ池の南側にオシドリがいました。オス4羽メス2羽でした。オカヨシガモ

も南にメス1羽、西にオス1羽がいました。スズガモのメスがまた2羽いました。あの2羽です。14日に新しく来た方のスズガモは胸が赤茶色で、脇が灰色っぽい色です。前からいる方は体はこげ茶色で、目のななめ後ろに色の薄い所があり、くちばしのつけねの白い部分の形ももう一羽とはちがっています。

カイツブリ、オシドリ（オス4メス2）、マガモ、カルガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ（オス1メス1）、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ（メス2）、キジバト、ツバメ、ハクセキレイ、ビンズイ、ウグイス、カワラヒワ、ハシブトガラスがいました。

水上池にはカモが少なかったです。マガモも見ませんでした。ハシビロガモだけたくさんいました。カンムリカイツブリがいました。

カイツブリ、カンムリカイツブリ（1）、コサギ、アオサギ、カルガモ（少）、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ（オス1）、ヒドリガモ（少）、ハシビロガモ（多）、バン、オオバン、ケリ、キジバト、カワセミ、ツバメ、ヒヨドリ、ツグミ、エナガ、シジュウカラ、ホオジロ、ムクドリ、ハシブトガラス。

いつもハシビロガモなどのカモが10羽以上いる平城宮跡のオニバスがある池にはカモが1羽もいませんでした。平城宮跡にはカイツブリ、コサギ、アオサギ、コガモ、バン、ケリ、キジバト、ヒバリ、ツバメ、ツグミ、カシラダカ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリがいました。

3月22日 朝

ウワナベ池では21日の夕方にあんなにたくさんいたツバメがまた減っていました。

カイツブリ、マガモ、カルガモ、ヨシガモ、ヒドリガモ、ハシビロガモ、ホシハジロ、キンクロハジロ、スズガモ（メス2）、キジバト、アオバト、コゲラ、ツバメ、ハクセキレイ、セグロセキレイ、ヒヨドリ、ジョウビタキ（メス1）、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ハシブトガラスがいました。

水上池にはミコアイサのメスが9羽いました。オスはいないようでした。たくさん見たのは久しぶりです。10日ぐらいの間、いないか、1羽だけでした。

カイツブリ、カンムリカイツブリ（1）、アオサギ、マガモ（少）、カルガモ、コガモ、ヨシガモ、オカヨシガモ（メス1）、ヒドリガモ（少）、ハシビロガモ、ホシハジロ、ミコアイサ（メス9）、バン、オオバン、ケリ、タシギ、キジバト、カワセミ、コゲラ、ヒバリ、ツバメ、ハクセキレイ、ビンズイ、ヒヨドリ、ツグミ、ウグイス、シジュウカラ、メジロ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ハシボソガラス、ハシブトガラス。

平城宮跡にはカイツブリ、カルガモ、コガモ、バン、オオバン（1）、ケリ、タシギ、キジバト、ヒバリ、モズ、ツグミ、ウグイス、ホオジロ、カシラダカ、アオジ、オオジュリン、カワラヒワ、スズメ、ムクドリ、ハシブトガラスがいました。（前田健）

タヌキの溜め糞 その後なし

3月12日朝、教育大学の近くでタヌキが轢死した記事を書きました（自然情報第87号）。その時、教育大学に出没して校内に溜め糞をしていたタヌキではないかと心配しました。どうやらその悪い感が当たったみたいです。あれ以来今日（3月22日）まで10日間も糞が増えません。寂しい限りです。（前田喜四雄）